

信州大学国際シンポジウム2007

Sustainable Agriculture and Environment: Asian Network

持続的農業と環境：アジアネットワーク

＜食と緑の科学資料館開館記念国際シンポジウム＞

－農業と環境の調和をめざして－

2007年11月2日(金)

会場：信州大学農学部



* 開会式 9:00-9:15

* 第1部 アジアにおける農業と生物資源 9:00-12:30

・スロノ博士(インドネシア・東南アジア文相機構)

「インドネシアにおける生物多様性: 潜在的機能性食品としての微生物および薬草」

・モンサルッド博士(フィリピン・フィリピン大学)

「持続的作物生産への微生物の開発利用: フィリピンにおける事例」

・郭 泰淳教授(韓国・尚志大学)

「韓国におけるイネ遺伝資源の重要性とイネの育種と栽培の現状」

・コンダル教授(バングラデシュ・バングラデシュ農業大学)

「バングラデシュにおける動物多様性保護のための生物工学的アプローチ」

* 第2部 アジアにおける農業と環境負荷 13:30-16:45

・楊 重法教授(中国・中国華南熱帯農業大学)

「イネ栽培が大気を与える影響: 熱帯水田におけるメタン発生」

・萩原 素之教授(信州大学)

「水稻栽培におけるリン酸施肥の減量: 持続的で環境に優しい農業のために」

・スラムシリ准教授(タイ・チェンマイ大学)

「農業使用と環境負荷の低減に向けて: タイ北部河川流域における研究開発の動向」

・楊 喜田教授(中国・河南農業大学)

「中国の景観劣化に対する森林の復元および自生植生とその多様性の回復」

* 閉会式 16:45-17:00

* 懇親会 17:30-

入場は無料です。ただし、懇親会への参加は事前申し込みが必要です。

講演は英語で行われます。日本語の要約が付きます。

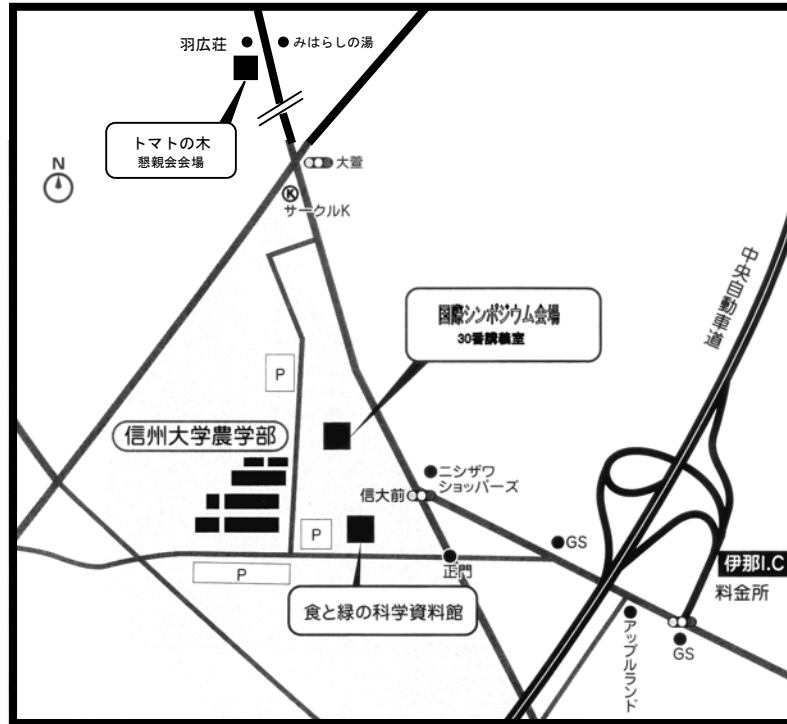
主催：信州大学農学部

後援：長野県、伊那市、南箕輪村、JA長野中央会、(社)長野県経営者協会、JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所、(財)信州農林科学振興会、信州大学農学部同窓会

協賛：朝日新聞長野総局、伊那ケーブルテレビジョン、伊那毎日新聞社、abn長野朝日放送、SBC信越放送、NHK長野放送局、NBS長野放送、産経新聞社長野支局、信濃毎日新聞社、中日新聞長野支局、TSBテレビ信州、長野日報社、日刊工業新聞社長野支局、日本経済新聞社長野支局、日本農業新聞甲信越支局、毎日新聞長野支局、読売新聞長野支局

お問い合わせ先：信州大学農学部学務係(TEL:0265-77-1311 FAX0265-77-1313) URL: <http://karamatsu.shinshu-u.ac.jp/>

シンポジウム会場案内図



懇親会のご案内

シンポジウム終了後、17時30分より、レストラン“トマトの木”で懇親会を開催いたします。
講師の方々と情報交換できる場でもありますので、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

懇親会会場

はびろ農業公園みはらしファーム内 ファームレストラン “トマトの木”

長野県伊那市西箕輪羽広 3900-360 TEL 0265-74-1801

懇親会会費 一般 3,000 円、学生 1,500 円を会場にて申し受けます。

農学部から会場までは送迎バスが出ます。

懇親会申込方法

下欄の申込書にご記入のうえ 10月26日(金)までに FAX 又は郵送によりお申し込みください。

(Email でお申し込みいただいても結構です。)

なお、お申込み後、内容に変更が生じた場合は速やかにご連絡をお願いいたします。

申 込 先

信州大学農学部学務係 〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

TEL : 0265-77-1311 FAX : 0265-77-1313 Email : agrpost@shinshu-u.ac.jp

平成 19 年 10 月 日

信州大学農学部学務係 行
(FAX : 0265-77-1313)

「信州大学国際シンポジウム 2007」懇親会申込書

尊名 :

企業・機関等名 (個人の場合は不要) :
住所

TEL :

FAX :